

【2年生】 みんなでつかうまちのしせつ（生活科）

生活の「みんなでつかうまちのしせつ」の単元で、公共施設について学習しています。

そのひとつとして、瑞穂市図書館本館に徒歩で出かけました。

図書館では司書の方から瑞穂市図書館についての説明を聞き、マナーを守って館内を見学しました。図書館では様々な人々が利用しやすくなるような工夫をたくさん見つけることができました。また、それを支えている人がいることを知りました。瑞穂市の人たちの暮らしを豊かにしている図書館の存在を実感しました。

以下は子供たちの感想です。

「たくさんの人が気持ちよく利用できるように、たくさんくふうしていることがわかった。」

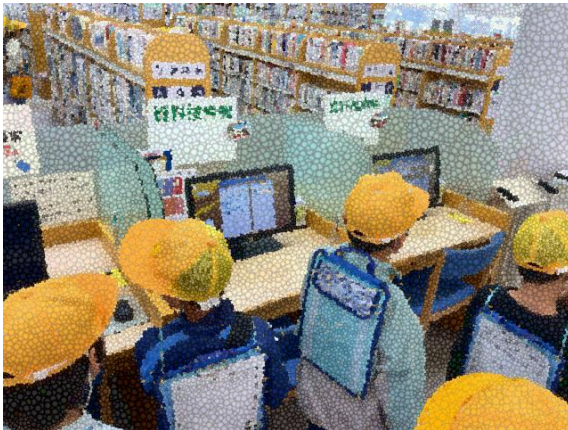
「し書の人々が本をたくさん読んでもらいたいと思ってど力していたので、本を大切にしようと思った。」

「図書かんは、本をかりるいいがいにも、きかくてんやイベントなど、いろんなことをしているし、DVDも見られることがわかった。」

「前よりもたくさん本をかりて、もっと本をすきになりたい。」

「図書かんのことにくわしくなったので、し書の人々の気持ち(思い)のように、たくさん本をかりていきたいです。」





次の公共施設見学は、岐阜市科学館です。

電車を利用します。公共施設である駅でもルールやマナーを守り、正しく安全に電車を利用して出かけます。